※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２５

令和５年度　保健体育科

教科	（専） 体育	科目	スポーツⅠ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	大修館「現代高等保健体育」						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種目の特性を学ぶともに、興味・関心を持って自己の競技力向上を目指そう。
・仲間とともに、勝敗を競う楽しさや喜びを味わおう。
・基礎体力の向上を目指そう。

２　学習の到達目標

・卒業後の体育系進路を見据えて、基礎体力の向上を図り、通常の体育授業よりも競技レベルの高い内容を学習する。
・自他の運動を観察・分析し、教え合い仲間と協力することで、競技力の向上を目指す。
・教師・生徒役を設定し、模擬授業を行うことで、教育現場の雰囲気を味わうとともに、今後の体育授業における中心生徒を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。各種目において体力向上・課題解決・健康安全の確保等、具体的方法を理解している。	自他の課題に応じた運動の取り組み方や、体力を高めるための取り組みの工夫をしている。	健康・安全に留意して楽しさや喜びを味わい、自主的に取り組もうとしている。 自他の能力を客観的に判断し、協調性・責任感を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	陸上競技・球技・水泳・体育理論	陸上競技 投擲種目 ゴール型 ハンドボール 水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 体育理論 トレーニング論 救助法・救急法	a:集団での行動の基礎を身につけ運動を行える高いレベルの能力を身につける。それぞれの運動課題の特性を理解することができる。 b:自己や集団の運動課題に応じた取り組みを積極的に工夫している。 c:運動の楽しさを感じ、積極的に協力し参加している。安全に留意した取り組みができている。	実技テスト	授業態度の観察 実技テスト 班ノートなど	授業態度の観察 班ノートなど
2学期	水泳・器械運動・球技	水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 器械運動 マット運動 跳び箱 鉄棒 ネット型 テニス ベースボール型 ソフトボール	a:種目特性に応じた効果的な動きを身に着けている。技能を高める練習方法を理解している。 b:　自己や集団の運動課題に応じた取り組みを積極的に工夫している。 c:水泳の楽しさを感じ安全に配慮して取り組もうとする。	実技テスト チェックシートなど	授業態度の観察 実技テスト チェックシートなど	授業態度の観察 班ノートなど
3学期	模擬授業・球技	ネット型 バレーボール ゴール型 サッカー バスケットボール	a:　集団での行動の基礎を身につけ運動を行える高いレベルの能力を身につける。それぞれの運動課題の特性を理解することができる。 b:自己や集団の運動課題に応じた取り組みを積極的に工夫している。 c:　運動の楽しさを感じ、積極的に協力し参加している。安全に留意した取り組みができている。	実技テスト チェックシートなど	授業態度の観察 実技テスト チェックシートなど	授業態度の観察 班ノートなど

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度